

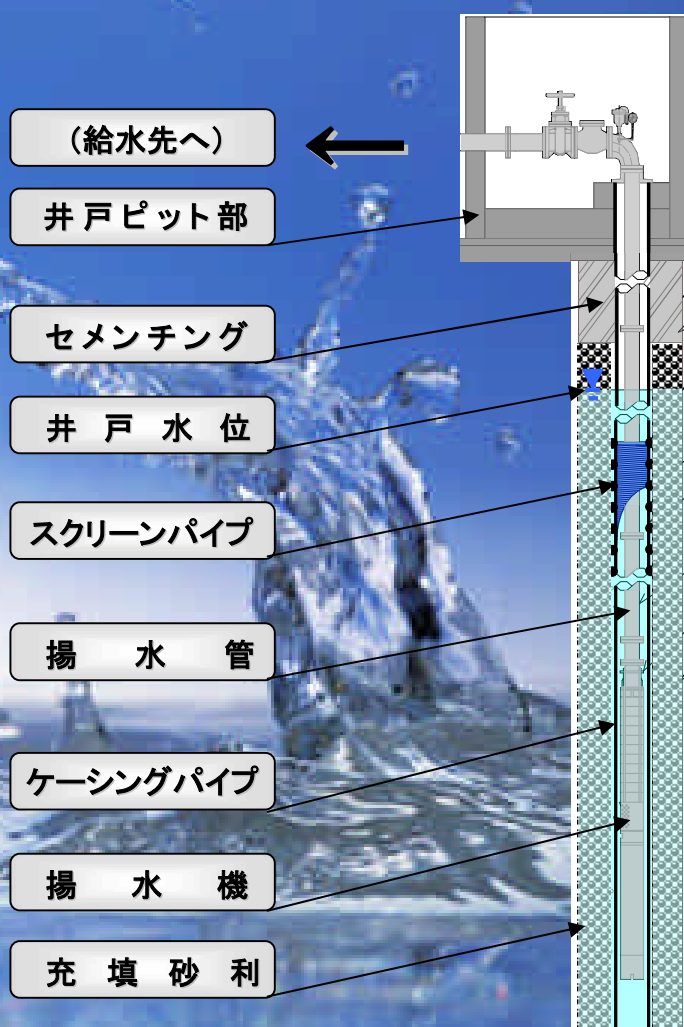
# 井戸改修(洗浄・浚渫)のご提案

## ● 井戸のトラブル(障害)

長年、井戸から揚水を継続すると、次のような様々な障害が発生します。

- ・揚水量の減少 ⇒ スクリーン部の目詰まり、揚水管の破孔、揚水機(水中ポンプ)の損傷・劣化等
- ・砂の流入 ⇒ ケーシング部の破孔、スクリーン部の破損、過剰揚水等
- ・井戸水位の低下 ⇒ スクリーン部の目詰まり、過剰揚水等

### 井戸の構造



# ● 井戸のトラブル(障害)発生の前に！

## 井戸改修(洗浄・浚渫)手順

事前揚水試験

揚水管、揚水機引揚げ

ホアホールカメラ井内観察(事前)

ブラッシング作業※

エアリフト作業※※

ホアホールカメラ井内観察(事後)

揚水管、揚水機据付

事後揚水試験

試運転調整



揚水機吸込部に付着したスケール



腐食により破孔した揚水管



ブラッシング作業で掻き落とされたスケール



エアリフト作業によって排出されたスケール



ホアホールカメラによる井内状況(洗浄前)



ホアホールカメラによる井内状況(洗浄後)

※ ケーシング内径より2~3mm程度大きいワイヤーブラシでケーシング壁面のスケール(付着物)を掻き落とす作業です

※※ ブラッシング作業で井底に堆積したスケールや砂等を浚渫(地上に排出)する作業です。

**なお、小社はエアリフト作業の井戸改修に伴う揚水停止期間を短縮できる装置も所有致しております。**

井戸改修(洗浄・浚渫)によるトラブル(障害)への早目の対応は、資産としての井戸の延命化につながります。また、定期的な維持管理によりトラブル(障害)の早期発見が可能となります。

<各種お問合せ先>

東北ボーリング株式会社 〒984-0014 仙台市若林区六丁の目元町6-8

TEL:022-288-0321 FAX022-288-0318